

# 静岡県板 ニュース

発行所 静岡県板金工業組合

〒420-0034 静岡市葵区常磐町2丁目12番4号  
(タウンコート常磐町 1F)

TEL. 054-252-2418

FAX. 054-252-2430

発行人 松浦 源

## 第五十七回 通常総代会の開催

令和三年度の第五十七回通常総代会は、五月二十五日(火)午後一時から静岡市内のクーポール会館の七階月華の間において開催された。

今年の総代会は新型コロナウイルスの感染防止対策の一環として、来賓のご招待は行わず、総代及び全役員が参集して昨年に引き続き、縮小した総代会となったが、熱心かつ真剣な審議がなされた。



十三時に松浦理事長は開会の挨拶に立ち、本来ならこの会場で、ご来賓のご臨席を賜るわけですが、国を挙げて実施している新型コロナウイルスの感染防止対策の一環として、総代会の参集規模を縮小することとしたと説明したうえで景気判断に移り、我が国の景気は、このところ輸出や生産の一部に弱さもみられるが緩やかに回復基調をたどってまいりましたが、顕著になってまいりました。この、新型コロナウイルスの猛威によって、国際

的な観光事業を始め、多くの国際経済指標に影響が出ております。



先行きについては、雇用・所得環境の改善が続く中で、各種政策の効果もあつて緩やかな回復が続くことが期待されると分析されておりましたが、新型コロナウイルスの影響が心配されますと結論。

続いて、こうした中、わが建築板金業界は、新型コロナウイルスの影響をはじめ、引き続き受注機会の減少、資材価格の高騰、実質施工単価の低落傾向等により、経営環境は依然として厳しい状況にありますが、このような時こそ長年に亘ってつちかわれた組合員相互の連携、協調、団結精神を一層強固なものとして、その時々々の経済情勢に対処してゆく必要が有ると痛感しております。

そのためには、新型コロナウイルスの感染防止対策に配慮しながら、技能の更なる研鑽に努め、また更に、仕事を取るための積極的な営業活動や経営方針の再検討を行うなど、新たな意識で行動することが求められています。また、我々組合員の高

齢化に伴う重要な課題として、後継者の育成確保があり、今後の組合組織や、この業界を担っていく青年層に対して、今更以上親組合としての連携、支援を強化していく必要が有りますので、組合員各位におかれましては、従来以上に増して青年部活動への理解、協力及び指導を宜しくお願い申し上げます。

また、皆様方ご承知の通り、今年度、静岡市で開催予定であった第七十二回建築板金業者全国大会が、更に一年延期され令和四年に、この静岡市で開催されますので、組合としての、この全国大会の開催に向け組合員一丸となって取り組んでいきます。

私共は、令和元年五月に開催された高知大会におきまして、横断幕とのおぼり旗を掲げて、約百名で次期開催県として一杯のピーアール活動をしてまいりました。我々組合員は高知大会終了と共に本格的な大会開催準備活動をはじめ、県、静岡市、関係機関、協力店等の具体的な協力をお願いいただきながら組合員一丸となつて準備を進めております。全板連の大会準備も、今後、静岡大会一点に集中されてまいりますので、本組合もこれにこたえて、全組合員で精一杯の準備を行うこととしておりますので、関係機関の皆様方には格別のご支援・ご協力を切にお願い申し上げます。

す。挨拶した。続いて、議事の審議に入り議長に、林 孝之氏(清水支部)、平野直樹氏(榛南支部)が選任された。

提案された第一号議案(令和二年度事業報告)については、松下副理事長が説明し、(青年部部長)については井上青年部部長、続いて第二号議案(令和二年度会計決算関係)は、酒井主任会計から説明がされ、また、財産目録、貸借対照表などについて早川会計理事が、技能士会収支決算及び労働保険収支決算報告について、片瀬会計理事が、最後に青年部会計について、井上青年部部長から説明がされた後、段原監事から監査報告が朗読され承認された。

次に第三号議案(令和三年度事業計画案)については、松浦理事長が説明し、第四号議案(令和三年度収支予算案)については、酒井主任会計が説明して承認された。次に第五号議案(借入金最高限度額及び取引金融機関の決定)を松浦理事長が説明し、承認された。次に第六号議案(役員選任の件)については役員選考委員六名を選定し、理事・監事の指名推薦者の検討を行った。これについては、午前中に開催された、常任理事会に説明し新役員案として内諾を得ているとして、金田常任理事から新役員全員候補者名簿が朗読され承認された。

議事終了後、衆議院議員塩谷立及び中小企業団体中央会の経営支援部長からの総代会祝辞が代読披露された。



総代会終了後、理事・監事は、事務局長の発言により直ちに理事会を招集し理事長選挙を行った結果、松浦源が理事長に就任した。松浦理事長は直ちに役員を選任を行い、その選任結果を理事会に諮った結果、出席理事全員がそれを承認した。(新役員名簿は別掲の通りである。)

この後、組合員のみで懇親会が質素に開催され十七時少し前に散会した。出席役員の皆様お疲れさまでした。

## 第五十七回 通常総代会挨拶

理事長 松浦 源



本日、ここに、第五十七回通常総代会を、新型

新型コロナウイルス感染防止対策の一環として参集人員を最小限に調整して開催いたしましたところ、総代を始め、各役員等、この大変な時期にご出席をいただき誠にありがとうございます。

また、本来ならご来賓のご臨席を賜るわけですが、国を挙げて実施している新型コロナウイルスの感染防止対策の一環として、ご案内を断念いたしております。

さて、我が国の景気は、このところ輸出や生産の一部に弱さもみられるが緩やかに回復基調をたどってまいりましたが、顕著になってまいりました。新型コロナウイルスの猛威によって、国際的な観光事業を始め、多くの国際経済指標に影響が出ております。

こうした中、わが建築板金業界は、新型コロナウイルスの影響をはじめ、引き続き受注機会の減少、資材価格の高騰、実質施工単価の低落傾向等により、経営環境は依然として厳しい状況にあります。このような時こそ長年に亘って、つちかわれた組合員相互の連携、協調、団結精神を一層強固なものとして、その時々々の経済情勢に対処してゆく必要が有ると痛感しております。

そのためには、新型コロナウイルスの蔓延防止対策に配慮しながら、技能の更なる研鑽に努め、また更に、仕事を取るための積極的な営業活動や

経営方針の再検討を行うなど、新たな意識で行動することが求められております。

また、我々組合員の高齢化に伴う重要な課題として、後継者の育成確保があり、今後の組合組織や、この業界を担っていく青年層に対して、今まで以上に親組合としての連携、支援を強化していく必要がまいりますので、組合員各位におかれましては、従来以上に青年部活動への理解、協力及び指導を宜しくお願い申し上げます。

さて、皆様方ご承知の通り、今年度、静岡市で開催予定であった第七十二回建築板金業者全国大会が、更に一年延期され令和四年に、この静岡市で開催されますので、組合といたしましては、この全国大会の開催に向け組合員一丸となつて取り組んでいこうと努めております。

我々組合員は高知大会終了と共に本格的な大会開催準備活動をはじめ、県、静岡市、関係機関、協力店等の具体的な協力をいただきながら組合員一丸となつて準備を進めております。今後、全板連の大会準備も、他、全板連の大会準備も集中されてまいりますので、本組合もこれにこたえて、全組合員で精一杯の準備を行うこととしております。もうこれ以上の延期はできませんので静岡大会の実施に向け、関係の皆様方には格別のご支援・ご協力を切にお願い申し上げます。

上げます。結びに当たりまして、現在、我々業界を取り巻く社会経済環境は一段と厳しい状況にありますことから、引き続き、組合員が相互に励ましあい、組織力を最大限發揮してこの苦難の時期を乗り越えなければなりませんので、協力店等関係機関の皆様方には、これまでにご理解とご支援をお願い申し上げます。本日は、誠にありがとうございます。

### 表彰状等の授与

通常総代会において、静岡県板金工業組合の役員として多年にわたり事業活動に熱心に取組まれ、組合発展に尽力された九名の皆さんに、表彰状と記念品が用意された。

### 県板功労表彰

- 伊豆支部 村瀬 了
- 御殿場支部 中島 邦裕
- 富士支部 野村 信弘
- 清水支部 金井 保栄
- 清水支部 山口勝治郎
- 静岡支部 西ヶ谷 勝
- 榛南支部 河原崎 仁
- 小笠支部 久保 雄丈
- 浜松支部 町田 朋幸

### 県板団体保険感謝状

多年にわたり団体保険に加入いただき、組合の共済事業への協力に感謝し、次の六名の皆さんに感謝状と記念品が用意された。

- 伊豆支部 西田 修造

修善寺支部 平井 勝好  
焼津支部 秋山 幸男  
小笠支部 朝比奈 勤  
浜松支部 佐藤 愛子  
浜松支部 植平カツミ  
(敬称略)

### 技能検定 実技試験講習会

#### 県板事務局

令和三年度技能検定実技試験に向けて、実技講習会が、六月五日(土)、六月六日(日)の二日間ポリテクセンター静岡で開催された。



な態度、熱心さを求める声が多く聞かれ、指導の結果、緊張感溢れる講習会となった。

松下委員長からも、時間内に大多数が仕上げまで行かなかったため、実技試験日までに追加講習会が必要との講評があり、今後、東・中・西の各地区で追加講習会を行う必要性が確認された。これを受けて、各地区委員は今後、臨時の実技講習会を開催することとしている。

技術検定委員長は、実技試験本番には、全員が練習を重ね、努力の成果を遺憾なく発揮して、良い結果が得られることを期待するとコメントした。なお、職能協が主催する技能検定実技試験は、予定通り九月二日(木)、九月三日(金)に実施され三十五名名ほどが受験する予定である。

今後は、八月二十三(火)、二十四(火)に「あざれあ」において学科講習会を開催する予定である。

### 技能競技大会の開催

#### 技術検定委員長 松下隆満

今年度の技能競技大会は九月二十六日(日)にポリテクセンター静岡で開催する予定である。課題作品については、昨年と少々変更が有り、Aコースは「チリトリ」、Bコースは「A4 Bag」(昨年度の全国競技大会の課題)で実施されることとなりました。昨年は全国競技大会が

中止となりましたので、二年続けて同じ課題となります。



また、競技大会の参加者を対象にした事前講習会は、八月二十九日(日)にポリテクセンター静岡で開催する予定です。

最優秀者は県知事等から表彰され、また昨年度のBコース優秀者二名及び今年度優秀者一名の計三名以内は、令和四年二月下旬に富士宮市で開催される全国大会へ出場する権利を得ることとなります。

技術検定委員会では現在、八月上旬を期限として参加者を募集していますが、参加者の年齢制限は廃止されており、組合員、後継者及び従業員等多数に参加し技能を競うことが業界全体のレベルアップに繋がると期待しています。

Bコースの「A4 Bag」は展開図等詳細図面について、技術検定委員が主体となつて、調査、検討を重ねた結果完成し関係者に配布されています。

### 小・中学生のものづくり体験学習指導

#### 県板事務局

静岡県職業能力開発協会は、厚生労働省認定の「ものづくりマイスター」派遣事業として、県下東・中・西部地区の小・中学校生等の児童・生徒に対するものづくり体験学習(魅力講座含む)を実施しています。

今年度は昨年度同様、新型コロナウイルス感染症防止対策に関連して少しスタートが遅れており、現在、昨年度より二か所少ない七か所が決定しています。最終的には十か所程度となる予定です。

体験学習を実施する全箇所です。今年度は、一ものづくり作業」を説明するたの「魅力講座」を加えると、今年度は、十四回の講座や体験学習を実施することとなりますが、新型コロナウイルスウィルスの蔓延状況によつては体験学習の中止が発生していることも懸念されます。

この事業は、各技能士会に所属するものづくりマイスターに対して、依頼されるもので、各技能士会では、マイスターの皆さんにお願いし、限られた人員の中で本業と、この派遣事業を大変な努

力と犠牲を払って実施しているのが実情です。この他にも、各訓練校の技能祭、各地区のものづくりイベントへの参加等めまぐるしく出展、指導の機会が連続的に展開されていきます。

元より美しい輝きを放つ銅板細工は人気があり児童・生徒からの要望も多く寄せられているようです。

しかし、現員のマイスター二十一名では、今後、西部地区及び伊豆地区にまで拡大していくと見込まれる体験学習の実情に対応するのは難しく、平成三十年年度には実施個所の多くを占める中部地区及び東部地区に二名のマイスターを認定登録していただきました。

しかし、今年度は実施校などが西部地区に偏っており、西部地区マイスターに大きな負担をおかけする結果となっております。

職能協では、三年ほど前から、ものづくりマイスターの派遣事業が本格化しており、今年度は全県規模で事業展開を図っていく計画が有るようです。



組合では今後の事業展開に合わせ、ものづくりにマイスターの地域パワースを考慮しながら充分な体制をもって対処していくこととしておりますが、一定地域に集中した場合、マイスターの方以外の各支部の皆さんにも補助指導員としてのご参加をお願いする機会があるかと思っておりますので、その節はご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

### 「WAZAチャレンジ 教室」の実施

#### 技術検定委員会

令和三年度前期のWAZAチャレンジ教室は七月十四日の浜松市立笠井中学校を最後に終了する予定であり、今年度は前期で六校、後期で三校が予定されており、最終的には九校となつて、百五十七名の児童生徒を指導する予定となつております。



昨年は、新型コロナウイルスの影響で、前期の4校が全てキャンセルとなり、後期の六校のみが実施され、参加した児童・生徒は六十三名であった。また、今年度も昨年度に引き続き静岡市立安東

小学校二十名が新型コロナウィルスの感染防止対策として延期されているが実施時期は未定である。なお、後期の結果については、全体を含めて、十一月三十日の県板ニュースにて報告する予定です。今年度の児童生徒の感想文は、裾野西中学校の数名の生徒から『銅板ヘラ出し作業』への「お礼の手紙」が届いております。すことを照会させていただきました。

### WAZAチャレンジ 教室に参加して

#### 常任理事 金井保栄

五月二十七日(木)八時三十分より静岡市立清水第一中学校でWAZAチャレンジ教室が開催されました。

二年生ら生徒が十五名ということもあり、清水支部から三名の技能士が指導にあたりました。一つの教室で指導員一人当たりの生徒数が五人となるため、課題である「ユリ」の制作に時間が掛かり、終了時間が十一時三十分より少しオーバーしてしまいました。生徒たちは、初めての銅板ヘラ出しに挑戦し、出来上がった作品に大喜びでした。ものづくりフェスタなどを含め、これらの教室が地域の人々の建築板金への理解を深め、将来、技能士に育つてくれることを期待しながら帰路につきましました。参加いただいた皆様お

疲れ様でした。

### WAZAチャレンジ 教室に参加して

#### 北條支部 暮林 弘

去る、五月十二日北條支部は七名の組合員全員にて島田市立金谷中学校で生徒たち二十五人と今年度の課題(ユリ)の銅板ヘラ出しに挑戦しました。絵柄として線の細い茎の陰影に苦戦しながらも、全員が真剣に取り組んでくれ途中から担当の職員もヘラ出しに挑戦しました。

今では、組合員も指導に慣れてきて、生徒たちにもそつなく接し、上手に手ほどきしています。ボールペンでの、スジボリが、強く深い子、浅い子への力加減や竹ヘラの使い方の指導は距離感に不安を持つ生徒もいただろうと思えました。自分たちもチームワークで最後のベニヤ板への巻き込み、ピカール作業、クリアラックケースプレーと手分けして手早く仕上げの手伝いが出来ていました。

三時間ちようどで、全員が完成し、初めての作業にしては、皆なかなかの出来栄でした。最後は作品を手に指導者と共に全員で写真を撮りました。終了後、近くの食堂にて参加者全員で昼食を取り、それぞれ午後後の仕事に向かいました。参加いただいた支部の皆様お疲れさまでした。

### WAZAチャレンジ 教室に参加して

#### 静岡支部 吉永秀男

五月三十一日(月)午前九時から静岡北中学校でWAZAチャレンジ教室が行われ、生徒十五名に對して、四名の指導員で指導に当たりました。この教室は初めての学校での打ち合わせを十分に行いました。

教室当日、まずは、山本支部長が板金業の仕事内容、技能について説明を行い、銅板に触れたことのない生徒も多かったと思います。課題の「ユリ」「アヤメ」のほか、持参した少し難しい数種類の図柄から、好きな図柄を選んでもらい、作成作業を進めました。静岡支部の指導は、今

まで、小学生がほとんどでしたが、さすがに中学生ともなると、要領よく作業に集中し取り組んでいました。

指導員も、少しでもきれいな作品に仕上がると、細かい部分まで指導することができました。出来上がった後、それぞれの力作を磨いて渡すと、参加者全員が満足そうな顔をしていました。その満足そうな顔に癒され、新型コロナウイルス感染症への不安の中の参加ではありましたが、今回、中学生の皆さんにものづくりを体験頂いたのは、非常に良かったと思います。

帰り際、お土産をいただき、ちよつと得した気分帰路につきましました。ご参加いただいた皆様、お疲れさまでした。

### トピックス

## 清水支部でグランドゴルフ大会に参加

理事兼清水支部長 林 孝之

梅雨がもうじき明けそうですが、そのあとの猛暑の日々は、我々の仕事には厳しい季節となります。

清水支部は、清水の建築関係組合で組織する清水建設産業組合にも加盟している関係から、去る、6月13日(日)三保真崎グランドゴルフ場において清水建設産業組合主催のグランドゴルフ大会が総勢44名の参加のもと開催され、清水支部からは7名が参加いたしました。

午前9時から12時まで、(グランドゴルフ=年寄りのスポーツ)競技を行いました。毎ることなかれ、結構な運動量があり、頭も使い、さわやかな汗をかきました。

普段、仕事で頭を使っているとはいえ、スポーツで体を使うのは気持ち良く、軽い疲れが心地良かったです。

日ごろの運動不足を痛感する一日でした。ご参加いただいた皆さんお疲れさまでした。

欲しい物がここにある

さまざまなニーズにお応えします

## 西川鋼販株式会社

鐵鋼二次製品 卸・加工

本社/〒437-1302 掛川市大洲9617  
TEL 0537-48-3828(代) FAX 0537-48-2644  
ホームページアドレス <http://www.nishikawakouhan.com/>

事業者様向けの会員制カタログ・インターネット通販

会員登録料無料・年会費無料 ご注文は24時間MAIL・FAX受付

エスコ便利カタログ(工具・機器・部品・消耗品・備品)代理店  
ファーストリフォーム(施工のプロのための住宅建材)代理店

カラーベストのリフォーム専用スケッチサイズの改修横葺

エバーライン® カバーベスト(工業所有権)

軒先塵草が不要・軒礎は取り替えなしで施工ができる曲期的な屋根材

屋根に穴を穿たない 屋根・外壁見積積算ソフト

ソーラーパネル取付金具 板金王® 瓦王® 外壁王®

PVロック® レンタル契約 ¥6,000(税抜)/月額

お求めは静岡県特約販売店10社へ

総発売元 西川鋼販株式会社

詳しくは当社ホームページでご確認ください。

おかげさまで110周年

110 anniversary



株式会社 小池弥太郎商店

ガルバの「屋根」と「壁」で未来をつくる

本社:静岡市葵区流通センター16番地 TEL.054-263-2280

拠点:本社・静岡工場/東京事務所/藤枝支店/牧之原工場

ガルバ小池 Google検索

鋼板製 定尺横葺屋根材 エスジーエル

## 快適ルーフSGL®

建物全体に重厚感を演出する 彫りの深い段葺ライン

※ 使用図柄は鋼板屋根材プレコート鋼板「ノープル15SGL」  
※ 「SGL®」・「エスジーエル®」は日鉄鋼板(株)の登録商標です。

株式会社 セキノ興産  
浜松店 ☎053-440-3960  
富士店 ☎0545-37-0715

KMEW

光の加減で浮き立つラインが多彩な表情を演出

全線サイディング アニューシリーズ

## はる二番 フレーンシェイプII

ケイミー株式会社 静岡営業所 〒420-0817 静岡市葵区東静岡1丁目2番14号  
TEL.(054)261-0336

厚生労務委員会議事録

(3.6.25)

厚生労務委員会が、6月25日(金)に「あざれあ」第2研修室で開催され、松浦理事長、伏見委員長を始め20名の委員等が出席し、現場安全パトロールの実施、労働安全対策、熱中症防止等の労働災害防止対策について熱心な討議が行われ、第72回全板静岡大会の準備状況、再延期経過等について事務局から報告があった。

1. 現場安全パトロールの実施

伏見委員長から、概要が説明され、建設業労働安全防止協会事業の現場安全パトロールについては、昨年に引き続き東・中・西(2地区)が4地区で実施することとし、実施時期は例年通り10月とする。また、各地区は実施日が決まったら県板事務局まで報告することとされた。

2. 労働安全対策

渡邊部会長から建設業における墜落・転落災害防止対策等の安全対策について、厚生労働省発行の「足場からの墜落防止のための措置を強化します」のパンフレットに基づき、細部にわたって具体的な指導があった。注意ポイントなどの具体的事例は参加者全員が真剣に傾聴していた。

3. 熱中症の予防

金田部会長からは屋外作業に従事する組合員にとって、万全の予防措置が必要であり、作業の前後・作業中の水分・塩分の摂取を始め、こまめに休憩を取ること、涼しい休憩場所の確保、通気性の良い服装・帽子の着用

などが求められること、発症の際は必ず救急車を使用すること等について厚生労働省発行の「熱中症を防ごう!」の予防対策チェックポイントの自主点検項目を活用し具体的な指導があった。

4. 第72回全板建築業者静岡全国大会について

令和3年の全板静岡大会の開催が令和4年度に再延期となったこと、静岡大会を成功させるべく、組合員一丸となって準備を進めていること、第17回推進会議までの協議事項及び決定事項、当面6月にかけて静岡市議会及び静岡県議会及び報道機関数社の後援を取り付けるべく調整している等の説明が事務局からあった。

5. その他の連絡事項等

静岡大会延期後のポスターについて、開催時期を修正したB2、B3サイズを委員会参加者全員に配布し、各支部への周知をお願いした。

なお、A4サイズについては新たに100部を印刷し、後日、関係機関、広告掲載事業者等に配布する予定である。

静岡県板金工業組合役員名簿

令和3年5月25日改選

役職名	氏名	新任・留任	役職名	氏名	新任・留任
理事長	松浦 源	留任	理事	飯田 篤志	留任
副理事長	鈴木 隆彦	留任	同	宮城 真紀	新任
同	伏見 一雄	新任	同	林 孝之	留任
同	松下 隆満	留任	同	山本 泰義	留任
常任理事	早川 誠二	新任	同	山田 和弘	留任
同	増田 信行	新任	同	平野 直樹	新任
同	金井 保栄	新任	同	暮林 弘	新任
同	渡邊 均	新任	同	金子 善信	新任
同	長谷川敏男	留任	特任理事・青年部長	森本 淳志	新任
同	金田克比呂	留任	同・顧問	(欠員)	(不補充)
主任会計	滝 善幸	新任	監事	鈴木 文雄	新任
会計理事	中川 直之	新任	同	山口勝次郎	新任
同	鈴木 浩	新任	同	大石 光夫	留任
					以上25名

\*特任理事は、登記上は理事で有るが、組合の役員選挙等における選挙権を行使しない。

静岡県板金工業組合役員名簿 (委員会分担)

令和3年5月25日改選

役職名	氏名	担当委員会	役職名	氏名	担当委員会
理事長	松浦 源	総括	副部会長	市川 博三	厚生労務
委員長	鈴木 隆彦	保証経営	同	寺内 誠	保証経営
同	伏見 一雄	厚生労務	同	井上 武	保証経営
同	松下 隆満	技術検定	同	小林 正裕	保証経営
部会長	早川 誠二	技術検定			
同	増田 信行	保証経営	再掲		
同	金井 保栄	技術検定	特別委員	鈴木 隆彦	技術検定
同	渡邊 均	厚生労務	(委員長代行)		
同	長谷川敏男	保証経営			
同	金田克比呂	厚生労務			
副部会長	大川 雅義	技術検定			
同	山口勝次郎	技術検定			
同	岩崎 則幸	技術検定			
同	飯田 篤志	厚生労務			
同	中野 勝生	厚生労務			
					以上20名 再掲1名

\*委員長、部会長及び特別委員は常任理事会の承認を得ています。

理事・監事名簿(令和3年度)

令和3年5月25日改選

役職名	氏名	〒 住 所	新任・留任
理事長	松浦 源	424-0037 静岡市清水区袖師町396-1	留任
副理事長	鈴木 隆彦	410-1326 駿東郡小山町用沢1011-8	留任
同	伏見 一雄	424-0037 静岡市清水区袖師町1199-19	新任
同	松下 隆満	433-8125 浜松市中区和合町220-2016	留任
常任理事	早川 誠二	412-0045 御殿場市川島田1880-2	新任
同	増田 信行	411-0817 三島市八反畑128-5	新任
同	金井 保栄	424-0011 静岡市清水区下野町12-59	新任
同	渡邊 均	421-0533 牧之原市新庄1588-1	新任
同	長谷川敏男	437-1513 菊川市榎草474-4	留任
同	金田克比呂	432-8001 浜松市西区西山町808-15	留任
主任会計	滝 善幸	412-0045 御殿場市川島田362-2	新任
会計理事	中川 直之	421-1215 静岡市葵区羽鳥四丁目12-10	新任
同	鈴木 浩	434-0031 浜松市浜北区小林1146-2	新任
理事	飯田 篤志	417-0852 富士市原田75-8	留任
同	宮城 真紀	418-0022 富士宮市小泉1789-13	新任
同	林 孝之	424-0923 静岡市清水区幸町8-26	留任
同	山本 泰義	422-8076 静岡市駿河区八幡5-7-23	留任
同	山田 和弘	425-0005 焼津市方ノ上403	留任
同	平野 直樹	421-0517 牧之原市男神403	新任
同	暮林 弘	428-0018 島田市金谷根岸町110-31	新任
同	金子 善信	434-0042 浜松市浜北区小松653-1	新任
同(特任)青年部長	森本 淳志	437-1506 菊川市河東553-1	新任
監事	鈴木 文雄	418-0112 富士宮市北山166-1	新任
同	山口勝次郎	424-0064 静岡市清水区長崎新田368-1	新任
同	大石 光夫	437-0222 周智郡森町飯田1920-7	留任
計	25名		

\*特任理事は、登記上は理事であるが、組合の役員選挙等における選挙権を行使しない。

長尺板金成型加工・屋根・壁  
各種建築資材販売・建築板金機械工具  
電動工具・エアーツール販売  
住まい造りのおてつだい  
**萩原スチール株式会社**  
\*お気軽にお問い合わせ下さい\*  
本社 焼津市焼津1-5-6(焼津郵便局前)  
TEL 054-627-0138  
板金加工センター(アステラス製薬南側)  
TEL 054-629-4700

鉄板用ビスの御用は  
ドリルビス・コースレッド・ALCDドライブ・ルーフボルト・各種  
お客様のニーズにお応えします  
**株式会社 静岡ねじ**  
静岡市駿河区中吉田13番6号  
電話 054-263-8756 FAX 054-263-8783

2016年 定尺横耳  
UMルーフ1(ONE) 発売  
**2020年 立ハゼ葺**  
**UM立平333 発売**  
この街を想い、この街を創る  
**UEMATSU GROUP**